

# 一般質問での議員からの提言及び市当局の答弁



	政策的提言	提言要旨	当局の考え
1	パインの選別機の導入について	熱帯果樹の品質検査は目視で行われるため、品質を担保することができる選別機の導入が必要であると考えます。	県が本年度から3カ年実施する果樹生産イノベーション事業を導入し、本年度はシステムの開発を行い、来年度以降に実証試験を行う予定である。
2	全幼稚園で行っている預かり保育への給食提供について	来年4月の新給食センター供用開始を機に幼児の食育推進と保護者の負担軽減を図るため預かり保育への給食提供を進めるべきである。	職員体制や配送などの課題があるため、まず給食センターの対応が可能かどうか検討したい。
3	人事行政について	人材育成基本方針を具現化するため、勤務評定や人事評価制度を導入して透明性、公平性のある昇格・人事制度を早急に整備にすべきである。	勤務評定と人事評価制度は一体のものとして捉え、諸条件の整備を行いながら導入に向けて取り組みたい。
4	全国ハーブサミットの開催について	ハーブサミットを石垣市で開催することによって、健康長寿に貢献できる可能性のあるハーブ（薬草等）を今後、観光資源として活用できると考える。	全国ハーブサミットの石垣市での開催を誘致したい。開催が決定すれば、ハーブ週間など期間を設定し、ハーブの島としてPRをしていきたい。
5	石垣島マラソンについて	石垣島マラソン大会への海外からの参加誘致を積極的に行うべきである。	「マラソンジャパン」に参加しソウルでPRを行った。来年は台湾のテレビ局の取材も決定しており、今後、台湾・韓国からの参加者が増えることが予想される。
6	有害鳥獣被害対策について	電気柵等の鳥獣被害防止対策について、鳥獣被害対策実施隊を設置すれば農林水産省のメリット措置が受けられるため、市で条件整備を行ってほしい。	今年11月をめどに鳥獣被害対策実施隊の設置を行うべく作業を進めているところである。
7	水産振興について	漁業者の安心安全操業を図るための緊急時における通信連絡手段として、一括交付金の活用により、衛星船舶電話の導入を支援できないか。	特に遠方の場合は安心安全操業のため必要と考えており、漁協と連携し需要調査を行うなど、一括交付金の活用も視野に入れつつ検討を進めたい。
8	新空港開港に伴う観光客の受け入れ態勢について	新空港開港により増加している観光客の受け入れ体制として、宿泊施設情報を市のホームページに掲載することはできないか。	ホテル同士で連携し、スピーディーに情報を提供できるよう観光交流協会を中心にネットワークシステムの強化を進めており、今後あらゆる客層に対応できる体制を構築したい。
9	2020年夏の東京オリンピック開催決定について	東京でのオリンピック開催が決定したことから、本市での合宿等を積極的に誘致する必要があるのではないかと。	オリンピックの夏本番を想定したキャンプ地として、本市は最適と考えており、誘致活動を積極的に推進していきたい。
10	国際会議場の建設について	国際交流拠点を目指す石垣市には、国際会議場の建設が必要と考える。	国際会議場は集客基盤施設として捉えており、県や関係機関と連携して需要予測、施設規模の調査を進めるなど、県の事業として建設の可能性を求めている。
11	子ども・子育て支援新制度について	2015年度にスタートする「子ども・子育て支援新制度」において、地域の社会資源を確認し、新制度を充実させてほしい。	本年度から保育ニーズの調査、市民会議設置条例の整備、市民会議の開催、事業計画の素案づくりに取り組んでいるところである。
12	公立・認可保育園の土曜日午後の保育について	公立・認可保育園の土曜日の保育を午前のみから午後まで拡大することにより、県内他市と同様な終日保育体制を早急に整備すべきである。	公立・認可保育園の土曜日午後の保育については、保護者へのニーズ調査や各保育園における対応のあり方等を検討し、公立・認可園を同時期にスタートさせたい。
13	畜産振興について	来年4月には、新食肉センターが完成し、処理能力も向上することから、石垣牛の増産支援と体制の強化を図る必要がある。	肥育牛農家の担い手育成、農耕飼料の補助などの支援を考えていきたい。